

管轄森林管理局・署	関東森林管理局 会津森林管理署
所在地	福島県 大沼郡 昭和村
面積	5.93ha
設定年	1990(H2)年
保護林の概要 (設定目的)	天然生ケヤキ・ミズナラの遺伝子の保存。本保護林は樹齢300～500年のケヤキが生育し、以前は学術参考林であった経緯がある。自然環境保全基礎調査(環境省)では、ほぼ全域がブナ・ミズナラ群落となっている。また、当地域は林野庁指定の「森の巨人たち100選」に選定されている個体も生育する。老齢木からなるケヤキ林で、学術上及び森林施業上の考証として、また、遺伝資源の確保上貴重である。このため、老齢木からなるケヤキが生育する群落の希少な個体群を保護するため設定する。



モニタリング調査概要

実施年度	2010年、2015年、2020年
調査項目	樹木の生育状況調査、林床植生の生育状況調査等
調査手法	森林詳細調査として、ケヤキ群落の生育地において調査プロットを計2箇所設定し、樹木の胸高直径、樹高の計測及び植生の種組成の概要を把握。
結果概要	森林詳細調査について、上層を構成する高齢のケヤキは概ね健全に生育しており、その林床では、次世代を担うケヤキの実生や稚樹が確認できたことから、保全対象であるケヤキの遺伝資源の保存には大きな問題は生じていない。今年度の調査の結果から、本保護林は良好な状態が維持されていると評価する。